

長松小学校 学校だより

R7年7月18日発行

# えがおいっぱい46号

## 小学時代のわくわくを

小学生時代に「できる」ようになったことがたくさんあります。1つは留守番。何もない日ならば、安心の留守番。しかし小学生さらに夏休みの私に「かみなり」が挑んできました。かみなりは、50年前はふつうにおきていました。その代償として、電気が消える「てい電」がよくあっていました。

「ゴロゴロ！ピカッ！」雨の日の夕方、暗くなっての停電は、どきどきどころでなく、スリルと恐怖満載でした。

はじめて1人で留守番したのもこの頃、小学生時代でした。留守番していると、雷がなり、てい電しました。

真っ暗な時間・・・窓の外の雷鳴と光・・・音と光の競演という言葉がありますが、まさにそれです。倍増する恐怖！暗闇。そしてまた雷鳴と光！

家族が帰ってきたのがあれほど嬉しかったことはありません。

小学生時代の夏休み、わくわくの夏休み挑戦する夏休みをすごしてほしいと思います。小学時代の思い出がきっと心を豊かにしてくれていると感じています。思い出の夏休みを過ごしてほしいです。



1学期間保護者様ありがとうございました。新しい学年・新しい担任・新しい友だちと環境が変わった中、ご家庭から毎朝、送り出してくださいました。ありがとうございます。

明日から自宅や児童クラブでの生活となりますが、事故や怪我をせず、わくわくの小学校時代の夏休みを過ごしてほしいです。

保護者様に感謝です。



## 明日18日について

18日(金) 下校時刻

**全校一斉 11:10**

⇒ 昼食なしです

児童クラブ等行かれる場合

お弁当等準備方お願いします